

広島県告示第千百九十七号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和二年十二月十日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

府中市上下町小塚字迫一一四九の二、一一五二、一一五四、一一五六の五、一一六〇、字小麦一〇五八七の一、一〇五八七の二、一〇五八七の四、一〇五八八の一、一〇五八九、上下町有福字北迫一五一七の六、字大蔵山一〇三五七の二、一〇三五八の二、字日南山一〇七四七の二、一〇七四七の四、一〇七四七の七八、一〇七六〇

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 主伐に係る伐採種は、定めない。

(二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(三) 間伐その他特別の場合の伐採に係るものは、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び府中市役所に備え置いて縦覧に供する。）